

教科用図書採択参考資料綴り

教科名 特別の教科 道徳

---

## 調査研究報告書

(小委員会名：特別の教科 道徳)

1. 調査研究の経過及び内容	○第1回教科用図書調査委員会 (6月19日) ○第1回道徳小委員会 (6月19日) <ul style="list-style-type: none"><li>・資料配布</li><li>・調査研究の日程調整及び調査要領の確認 次回部会までに各自参考資料の熟読と協議資料の作成を行う。</li></ul>
	○第2回道徳小委員会 (6月29日) <ul style="list-style-type: none"><li>・調査研究結果の交流 教科の目標や学習指導要領に準拠した各学年の記述内容、及び内容の排列、構成、分量、印刷・製本の状況など、各教科書について細部にわたり検討する。</li></ul>
	○第3回道徳小委員会 (7月12日) <ul style="list-style-type: none"><li>・調査研究結果の交流 教科の目標や学習指導要領に準拠した各学年の記述内容、及び内容の排列、構成、分量、印刷・製本の状況など、各教科書について細部にわたり検討する。</li></ul>
	○第4回道徳小委員会 (7月14日) <ul style="list-style-type: none"><li>・採択参考資料の作成 各教科書の編修の趣旨をふまえ、それぞれの特性を吟味し、採択参考資料としてまとめる。</li><li>・調査研究報告書の作成及び提出 教科用図書採択参考資料を報告書として整え、委員長に提出する。</li></ul>
	○第2回教科用図書調査委員会 (7月31日)

2. 調査研究の具体的資料	<ul style="list-style-type: none"><li>1 教科書編修趣意書</li><li>2 採択参考資料</li><li>3 学習指導要領解説</li><li>4 その他（年間指導計画例）</li></ul>
3. 少數意見等	<p style="text-align: center;"><u>特記事項無し</u></p>

# 教科用図書採択参考資料

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
	2・東書	第1学年・道徳 第2学年・道徳 第3学年・道徳 第4学年・道徳 第5学年・道徳 第6学年・道徳	道徳112 道徳212 道徳312 道徳412 道徳512 道徳612	新編あたらしいどうとく1 新編新しいどうとく2 新編新しいどうとく3 新編新しいどうとく4 新編新しい道徳5 新編新しい道徳6
取扱内容		○ 生命の尊厳については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 自身の誕生に対する周囲の喜びなどを基に、生きることのすばらしさを内知り、生命を大切にすることについて考える活動 第2学年～ 食物連鎖などを基に、生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすることについて考える活動 第3学年～ 重い病気を患っている子どもをもつ親の生き方などを基に、生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすることについて考える活動 第4学年～ 健康でいることへの喜びなどを基に、生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすることについて考える活動 第5学年～ 病気で命を失った子どもの話などを基に、生命はつながりの中にあるかけがえのないものであり、生命を尊重することの大切さについて考える活動 第6学年～ 病気で命を失った子どもの話などを基に、生命はつながりの中にあるかけがえのないものであり、生命を尊重することの大切さについて考える活動		
学習指導要領の目標、内容等 及び各教科、内容等 各学年則		○ 自然については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 季節の移り変わりに伴う草木の変化などを基に、身近な自然や動植物に優しい心で接することの大切さについて考える活動 第2学年～ 公園にいる生きものとのふれあいなどを基に、身近な自然や動植物に優しい心で接することの大切さについて考える活動 第3学年～ 身近な動物に対し、大切にしたいことなどを基に、自然のすばらしさや不思議を感じ取り、自然や動植物を大切にすることについて考える活動 第4学年～ フクロウの観察などを基に、自然のすばらしさや不思議を感じ取り、自然や動植物を大切にすることについて考える活動 第5学年～ イルカの保護活動などを基に、自然の偉大さを知り、自然環境を大切にすることについて考える活動 第6学年～ 外来種の問題などを基に、自然の偉大さを知り、自然環境を大切にすることについて考える活動 ○ 伝統と文化については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 他の国から来た食べ物などを基に、我が国や郷土の文化と生活に親しみ、愛着をもつことの大切さについて考える活動 第2学年～ 通学路における四季の移ろいなどを基に、我が国や郷土の文化と生活に親しみ、愛着をもつことの大切さについて考える活動 第3学年～ 自治体のイメージキャラクターなどを基に、我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、国や郷土を愛する心をもつことの大切さについて考える活動 第4学年～ ふろしきの使い方などを基に、我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、国や郷土を愛する心をもつことの大切さについて考える活動 第5学年～ 正月料理などを基に、我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもつことの大切さについて考える活動 第6学年～ 坂本龍馬の生き方などを基に、我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、		

	<p>先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもつことの大切さについて考える活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 情報化への対応については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</li> </ul> <p>第1学年～ ICT端末の正しい使い方を扱い、使い方のルールを守るためにには、どのようなことが大切なかを考える活動</p> <p>第2学年～ ICT端末に係る依存症を扱い、使いすぎないようにするためにには、どのようなことが大切なかを考える活動</p> <p>第3学年～ 著作権を侵害する場面を扱い、情報を発信する際のきまりを守るためにには、どのようなことが大切なかを考える活動</p> <p>第4学年～ オンラインゲームで遊ぶ場面を扱い、友人と楽しく遊ぶためには、どのようなことが大切なかを考える活動</p> <p>第5学年～ ネットで動画を共有する場面を扱い、発信する情報に責任をもつためには、どのようなことが大切なかを考える活動</p> <p>第6学年～ インフォデミックが起きた場面を扱い、情報社会で差別が起きないようにするためにには、どのようなことが大切なかを考える活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</li> </ul> <p>第1学年～ 「おうだんはどうで」において、登場人物と同じようにお辞儀をしたり、やってみてどう思ったのかを友達と話し合ったりするなど、グループでの話合いや役割演技を通して、考えを広げたり、深めたりする活動</p> <p>第2学年～ 「いそいでいても」において、登場人物になって、挨拶をしてみたり、やってみてどう思ったのかを友達と話し合ったりするなど、グループでの話合いや役割演技を通して、考えを広げたり、深めたりする活動</p> <p>第3学年～ 「SL公園で」において、登場人物の行動の問題点について考えたり、将来の自分に向けてメッセージを送ったりするなど、考えを広げたり、深めたりする活動</p> <p>第4学年～ 「大きな絵はがき」において、登場人物の悩みについて考えたり、自分が友達関係で生かしたいことを考えたりするなど、考えを広げたり、深めたりする活動</p> <p>第5学年～ 「駅前広場は自転車置き場？」において、「子ども会の参加者」として、提案について話し合ったり、きまりが守られる社会にするために必要な心構えについて考えたりするなど、考えを広げたり、深めたりする活動</p> <p>第6学年～ 「修学旅行の夜」において、自由と自分勝手の違いは何かについて考えたり、自由ではなく自分勝手だったことはないか自分を振り返ったりするなど、考えを広げたり、深めたりする活動</p>
排 内 列 容 ・ の 分 構 量 成 等 ・	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 言語活動については、各学年に、自分の考えを可視化し、友達と考えを比べ、多様な感じ方や考え方があることに気付くことができる「考えるためのツール」を配置し、児童が多様な感じ方や考え方に対する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むことができる工夫</li> <li>・ 問題解決的な学習については、各学年に、道徳的価値に根差した問題を見付け、多面的・多角的に考えながら話し合う学習指導過程の提案として、「問題を見つけて考えよう」を配置し、自分との関わりで道徳的価値を捉え、自分なりに発展させていくことへの思いや課題が培われるような工夫</li> <li>・ 体験的な学習については、各学年に、「演じて考えよう（役割演技）」や「やってみて考えよう（動作化）」を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道徳的価値の意義などについて考えを深めるような工夫</li> </ul> </li> </ul> <p>【内容の分量について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教材数は1年生 34教材、2～6年生 35教材となっている。（判型はA B判）</li> </ul>

使 用 上 の 配 慮 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学年に、道徳科の授業で養われる道徳性をイメージしながら学習に取り組めるように、「心のちから」や成長を実感できる「学習の記録」を配置し、自らの道徳性に係る成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。また、ワークシートのデータをダウンロードして印刷して使用できるよう配慮がなされている。</li> <li>○ 各学年に、「どんな学びをするのかな？」や自分の考えを可視化し、話し合い活動を促すためのツールを配置し、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</li> <li>○ 全ての児童が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントやカラーユニバーサルデザインに配慮する（全学年）とともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、「コンピュータで学びを広げよう」を活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。</li> <li>○ SDGs、防災、情報モラル、多様性など、今学ぶべき内容がバランスよく配列されていることによって、子供たちがより主体的に問題と向き合えるよう配慮されている。</li> <li>○ OPCを使用し、学びを広げる手立てが講じられており、朗読、紙芝居、デジタルノート、シンキングツールなどが簡単に用いられるよう配慮されている。</li> </ul>
そ の 他	※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</li> </ul>

# 教科用図書採択参考資料

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
	17・教出	第1学年・道徳 第2学年・道徳 第3学年・道徳 第4学年・道徳 第5学年・道徳 第6学年・道徳	道徳 113 道徳 213 道徳 313 道徳 413 道徳 513 道徳 613	しょうがくどうとく1 はばたこ うあすへ 小学どうとく2 はばたこう明日へ 小学どうとく3 はばたこう明日へ 小学道徳4 はばたこう 小学道徳5 はばたこう明日へ 小学道徳6 はばたこう明日へ
取扱内容 及び各教科、内容等 の目標、各学年 の指導要領の総則	○ 生命の尊厳については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ お母さんのお腹の中での命のはじまりなどを基に、生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすることについて考える活動 第2学年～ 地震による災害などを基に、生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすることについて考える活動 第3学年～ 重い病気を患っている子どもの生き方などを基に、生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすることについて考える活動 第4学年～ 院内学級の児童が書いた「命」の詩などを基に、生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすることについて考える活動 第5学年～ 病気で命を失った兄弟の話などを基に、生命はつながりの中にあるかけがえのないものであり、生命を尊重することの大切さについて考える活動 第6学年～ 院内学級の教師の思いなどを基に、生命はつながりの中にあるかけがえのないものであり、生命を尊重することの大切さについて考える活動 ○ 自然については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 自然の中での遊びの経験などを基に、身近な自然や動植物に優しい心で接することの大切さについて考える活動 第2学年～ 生き物と関わるときに気を付けることなどを基に、身近な自然や動植物に優しい心で接することの大切さについて考える活動 第3学年～ 動物園の飼育員の行動などを基に、自然のすばらしさや不思議を感じ取り、自然や動植物を大切にすることについて考える活動 第4学年～ 世界自然遺産などを基に、自然のすばらしさや不思議を感じ取り、自然や動植物を大切にすることについて考える活動 第5学年～ 自然保護活動などを基に、自然の偉大さを知り、自然環境を大切にすることについて考える活動 第6学年～ プラスチックごみの問題などを基に、自然の偉大さを知り、自然環境を大切にすることについて考える活動 ○ 伝統と文化については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 昔から伝わる日本の行事などを基に、我が国や郷土の文化と生活に親しみ、愛着をもつことの大切さについて考える活動 第2学年～ 生まれ育ったふるさとなどを基に、我が国や郷土の文化と生活に親しみ、愛着をもつことの大切さについて考える活動 第3学年～ 地域に伝わる祭りや行事などを基に、我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、国や郷土を愛する心をもつことの大切さについて考える活動 第4学年～ 日本や地域の伝統の食べ物などを基に、我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、国や郷土を愛する心をもつことの大切さについて考える活動 第5学年～ 伝統的工芸品などを基に、我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、先人			

の努力を知り、国や郷土を愛する心をもつことの大切さについて考える活動

第6学年～ 松浦武四郎の生き方などを基に、我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもつことの大切さについて考える活動

○ 情報化への対応については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。

第1学年～ 掲示板で友達に伝える場面を扱い、嘘を伝えて、困らせないためには、どのようなことが大切なかを考える活動

第2学年～ インターホンでアンケートを受ける場面を扱い、安全に気を付けて毎日の生活を送るためにには、どのようなことが大切なかを考える活動

第3学年～ 新聞づくりの場面を扱い、情報を発信する際のきまりを守るためにには、どのようなことが大切なかを考える活動

第4学年～ インターネットでプレゼントの応募をする場面を扱い、自分の情報を守るためにには、どのようなことが大切なかを考える活動

第5学年～ SNSによるいじめの場面を扱い、自分が被害を受けたときに適切な対応をするためには、どのようなことが大切なかを考える活動

第6学年～ インターネットで情報を発信する場面を扱い、他人のプライバシー権を侵害しないためには、どのようなことが大切なかを考える活動

○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。

第1学年～ 「こくばんとうばん」において、登場人物の続きの言葉を考えたり、にっこりと笑った役になって演じたりするなど、グループでの話合いや役割演技を通して、考えを広げたり、深めたりする活動

第2学年～ 「あいさつのしかた」において、登場人物になって、挨拶をしてみたり、やってみてどう思ったのか、友達と話し合ったりするなど、グループでの話合いや役割演技を通して、考えを広げたり、深めたりする活動

第3学年～ 「新聞係」において、新聞係の問題点について考え、発表したり、みんなから喜ばれる新聞を作るための解決方法を話し合ったりするなど、考えを広げたり、深めたりする活動

第4学年～ 「プロレスごっこ」において、クラスの問題点について考え、発表したり、自分がクラスの一員だったら、どうしたいかを発表したりするなど、考えを広げたり、深めたりする活動

第5学年～ 「図書館はだれのもの」において、自分が「わたし」だったら、どうするのかについて話し合ったり、身のまわりにあるきまりは、何のために作られているのかを考えたりするなど、考えを広げたり、深めたりする活動

第6学年～ 「〇〇しながら」において、複数のことを同時にやって失敗した際の問題点について考えたり、事例の共通点、異なる点、問題の重さについて話し合ったりするなど、考えを広げたり、深めたりする活動

排 内 列 容 ・ の 分 構 量 成 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 言語活動については、各学年に、児童が話し合ったり、自分の考えをまとめたりするための「学習のてびき」に「考え方」「深めよう」を配置し、児童が多様な感じ方や考え方に対する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むことができる工夫</li> <li>・ 問題解決的な学習については、各学年に、児童が自ら課題を見つけ、友達と議論を重ねながら課題の解決方法を見いだすための「学習のてびき」を配置し、自分との関わりで道徳的価値を捉え、自分なりに発展させていくことへの思いや課題が培われるような工夫</li> <li>・ 体験的な学習については、各学年に、演じたり、話し合ったりしながら自分の考えを発表する「やってみよう」を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道徳的価値の意義などについて考えを深めるような工夫</li> </ul> </li> <li>【内容の分量について】</li> <li>○ 教材数は全学年 30 教材。それに加えて、1 年生 4 教材、2 ~ 6 年生 5 教材の補充教材がある。(判型は A B 判)</li> </ul>
使 用 上 の 配 處 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学年に、道徳の学びへの意識を高めながら、見通しをもって学習に取り組める「学びのガイダンス」や各教材末に学習を振り返る「学びチェック」欄を配置し、自らの道徳性に係る成長を実感したり、新たな課題や目標をもつたりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</li> <li>○ 児童が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントやカラーユニバーサルデザインに配慮する(全学年)とともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、「まなびリンク」を活用できるようにする(全学年)など、使用上の便宜が図られている。</li> <li>○ 様々な教育課題について取り上げ、他教科との関連も図りながら使用できるよう配慮がなされている。</li> </ul>
そ の 他	<p>※ 小学校用教科書目録(令和6年度使用 文部科学省)による</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</li> </ul>

# 教科用図書採択参考資料

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
	38・光村	第1学年・道徳 第2学年・道徳 第3学年・道徳 第4学年・道徳 第5学年・道徳 第6学年・道徳	道徳・1 1 4 道徳・2 1 4 道徳・3 1 4 道徳・4 1 4 道徳・5 1 4 道徳・6 1 4	どうとく1 きみが いちばん ひかるとき どうとく2 きみが いちばん ひかるとき どうとく3 きみが いちばん ひかるとき 道徳4 きみが いちばん ひかるとき 道徳5 きみが いちばん ひかるとき 道徳6 きみが いちばん ひかるとき
取扱内容		○ 生命の尊厳については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 生まれたばかりの赤ちゃんなどを基に、生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすることについて考える活動 第2学年～ 小さな頃と比べて、変わってきたと思うところを基に、生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすることについて考える活動 第3学年～ モンシロチョウが森の池に落ちたことなどを基に、生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすることについて考える活動 第4学年～ おなかの中の小さな命などを基に、生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすることについて考える活動 第5学年～ 精一杯生きることなどを基に、生命はつながりの中にあるかけがえのないものであり、生命を尊重することの大切さについて考える活動 第6学年～ 祖母をみとったことなどを基に、生命はつながりの中にあるかけがえのないものであり、生命を尊重することの大切さについて考える活動		
の目標、内容等 及び各教科、各学年	学習指導要領の総則	○ 自然については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 草花や動物の世話をしたことなどを基に、身近な自然や動植物に優しい心で接することの大切さについて考える活動 第2学年～ ダンゴムシを飼うことなどを基に、身近な自然や動植物に優しい心で接することの大切さについて考える活動 第3学年～ 都会で、トンボを守る取組などを基に、自然のすばらしさや不思議を感じ取り、自然や動植物を大切にすることについて考える活動 第4学年～ ウミガメの飼育と観察などを基に、自然のすばらしさや不思議を感じ取り、自然や動植物を大切にすることについて考える活動 第5学年～ 「自然はすごいな、素晴らしい」と思ったことなどを基に、自然の偉大さを知り、自然環境を大切にすることについて考える活動 第6学年～ プラスチックゴミが自然に与える影響などを基に、自然の偉大さを知り、自然環境を大切にすることについて考える活動		
		○ 伝統と文化については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 日本や、住んでいるところに伝わる遊びなどを基に、我が国や郷土の文化と生活に親しみ、愛着をもつことの大切さについて考える活動 第2学年～ 食べたことのあるおせちなどを基に、我が国や郷土の文化と生活に親しみ、愛着をもつことの大切さについて考える活動 第3学年～ ふろしきのいろいろな包み方などを基に、我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、国や郷土を愛する心をもつことの大切さについて考える活動 第4学年～ ふるさとの伝統的な行事などを基に、我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、国や郷土を愛する心をもつことの大切さについて考える活動 第5学年～ 地域のよさなどを基に、我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもつことの大切さについて考える活動 第6学年～ 日本のよさなどを基に、我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもつことの大切さについて考える活動		
		○ 情報化への対応については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 休み時間の場面を扱い、みんなで使う物や場所の約束や決まりを守るためには、どのようなことが大切なのかを考える活動 第2学年～ 図工の時間の場面を扱い、誰かが作ったものを扱うときには、どのようなことが大切		

	<p>なのかを考える活動</p> <p>第3学年～ 夜寝るときに、ゲームをする場面を扱い、「やめられない」を断ち切るためにには、どのようなことが大切なかを考える活動</p> <p>第4学年～ 公園に行く場面を扱い、お互いが分かり合うためには、どのようなことが大切なかを考える活動</p> <p>第5学年～ インターネットを利用する場面を扱い、インターネットの特性を踏ましたマナーを守るために、どのようなことが大切なかを考える活動</p> <p>第6学年～ スマートフォンで写真を投稿する場面を扱い、安心してインターネットを利用するためには、どのようなことが大切なかを考える活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</li> </ul> <p>第1学年～ 「二わのことり」において、小鳥の話したことを考えたり、演じたり、演じているのを見たりした後、思ったことを話したりするなど、グループでの話し合いや役割演技を通して、考えを広げたり、深めたりする活動</p> <p>第2学年～ 「けんかをしたけど」において、好きなことを理由と一緒に伝えたり、伝え合ってよかったですを出し合ったりするなど、グループでの話し合いや役割演技を通して、考えを広げたり、深めたりする活動</p> <p>第3学年～ 「なおとからのしつもん」において、なおとの質問に、どう答えるかを考えたり、公平に接することができる人が大切にしていることを話し合ったりするなど、考えを広げたり、深めたりする活動</p> <p>第4学年～ 「みんな同じだったら」において、自分の特徴は、どのようなところか、マップを使って書き出したり、自分のよいところを書いてもらったりするなど、考えを広げたり、深めたりする活動</p> <p>第5学年～ 「みんな、おかしいよ！」において、登場人物の言い分を整理したり、相手と理解し合うためには、どのようなことが大切なかを考えたりするなど、考えを広げたり、深めたりする活動</p> <p>第6学年～ 「子ども会のキャンプ」において、謝る人と、謝られる人を交代して、言葉をかけ合ったり、言葉をかけ合って、よかったですを話し合ったりするなど、考えを広げたり、深めたりする活動</p>
排 内 列 容 ・ の 分 構 量 成 等 ・	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 言語活動については、各学年に、児童から考えを引き出し深めていくさまざまな手立て「道徳で使う言葉」「考え方・話し合おう」を配置し、児童が多様な感じ方や考え方に対する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むことができる工夫</li> <li>・ 問題解決的な学習については、各学年に、学んだことを自分に引き寄せて考えたり、問題を解決するためにはどうすればよいかを考えたりするための「学習のてびき」を配置し、自分との関わりで道徳的価値を捉え、自分なりに発展させていくことへの思いや課題が培われるような工夫</li> <li>・ 体験的な学習については、各学年に、演じている人の表情やしぐさをよく見て、言っていることをよく聞いて、考える「演じて考え方」を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道徳的価値の意義などについて考えを深めるような工夫</li> </ul> </li> </ul> <p>【内容の分量について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教材数は1年生3~4教材、2~6年生3~5教材。(判型はB5判)</li> </ul>
使 用 上 の 配 慮 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学年に、期待感をもって学習に向かい、1年間の学習を見通すことができるよう「道徳みちあんない」や、巻末に1時間ごとの振り返りを記録する折込「学びの記録」を配置し、自らの道徳性に係る成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</li> <li>○ 3年生以上の巻末「付録」に「学びの道具箱」を配置し、表、チャート、対話の方法を例示することで、考えを整理したり、多面的・多角的に考えたりと、言語活動の充実を図ることができるように工夫されている。</li> <li>○ 各学年、「家族愛」の内容項目の教材については、導入の吹き出しが掲載されておらず、多様な家庭環境への配慮がなされている。</li> <li>○ 3年生以上の2つめの教材に「どうとくの学び方」を配置し、自分と対話しながら主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</li> <li>○ 全ての児童が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントやカラーユニバーサルデザインに配慮するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、デジタルコンテンツを活用できるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</li> </ul>
他 そ の	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 6年生の9「ロレンゾの友達」27「私には夢がある」について、現在使用している「教育出版」の5年生「ロレンゾの友達」「モントゴメリーのバス」という教材との重なりがある。次年度に限り、配慮が必要である。</li> </ul>

# 教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	116・日文	第1学年・道徳 第2学年・道徳 第3学年・道徳 第4学年・道徳 第5学年・道徳 第6学年・道徳	道徳・115 道徳・116 道徳・215 道徳・216 道徳・315 道徳・316 道徳・415 道徳・416 道徳・515 道徳・516 道徳・615 道徳・616	しようがくどうとく いきるちから 1、どうとくノート 小学どうとく 生きる力 2、どうとくノート 小学どうとく 生きる力 3、どうとくノート 小学道徳 生きる力 4、道徳ノート 小学道徳 生きる力 5、道徳ノート 小学道徳 生きる力 6、道徳ノート
取扱内容	○生命の尊厳については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～お母さんのお腹の中の赤ちゃん等を基に、生きることの素晴らしさを知り、生命を大切にすることについて考える活動 第2学年～交通事故でのけが等を基に、生きることの素晴らしさを知り、生命を大切にすることについて考える活動 第3学年～子どもの命を大切に思う親の気持ち等を基に、生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすることについて考える活動 第4学年～命に向き合ってきた医師の生き方等を基に、生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすることについて考える活動 第5学年～命を守るために懸命に努力した人等を基に、生命はつながりの中にあるかけがえのないものであり、生命を尊重することの大切さについて考える活動 第6学年～白血病で亡くなった男の子の話等を基に、生命はつながりの中にあるかけがえのないものであり、生命を尊重することの大切さについて考える活動			
目標、内容等 及び各教科、各学年の 学習指導要領の総則	○自然については、目標を達成する事ができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～つばめの子育ての話等を基に、身近な自然や動植物に優しい心で接する大切さについて考える活動 第2学年～自分が生き物を観察したときのこと等を基に、身近な自然や動植物に優しい心で接することの大切さについて考える活動 第3学年～水やりをさぼってかれたサルビア等を基に、自然の素晴らしさや不思議を感じ取り、自然や動植物を大切にすることについて考える活動 第4学年～道端の小さな草たち等を基に、自然のすばらしさや不思議を感じ取り、自然や動植物を大切にすることについて考える活動 第5学年～自然を大切にしようと思った経験等を基に、自然の偉大さを知り、自然環境を大切にすることについて考える活動 第6学年～環境保護活動に尽力した人の生き方等を基に、自然の偉大さを知り、自然環境を大切にすることについて考える活動 ○伝統と文化については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～日本の昔から伝わるお菓子等を基に、我が国や郷土の文化と生活に親しみ、愛着をもつことの大切さについて考える活動 第2学年～長岡の大花火にこめられた思いや願い等を基に、我が国や郷土の文化と生活に親しみ、愛着をもつことの大切さについて考える活動 第3学年～東京産の野菜等を基に、我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、国や郷土を愛する心をもつことの大切さについて考える活動			

	<p>第4学年～ 江戸時代の浮世絵等を基に、我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、国や郷土を愛する心をもつことの大切さについて考える活動</p> <p>第5学年～ 和太鼓職人の思い等を基に、我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもつことの大切さについて考える活動</p> <p>第6学年～ 日本の伝統的な作法等を基に、我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもつことの大切さについて考える活動</p> <p>○情報化への対応については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 羊飼いが嘘をついて楽しむ場面を扱い、自分のことを信じてもらうためには、どのようなことが大切なかを考える活動</p> <p>第2学年～ 夜遅くまで動画を観て、寝坊した場面を扱い、規則正しい生活を送るためにには、どのようなことが大切なかを考える活動</p> <p>第3学年～ 約束を破ってゲームをする場面を扱い、タブレットなどを正しく使うためには、どのようなことが大切なかを考える活動</p> <p>第4学年～ インターネットでのやり取りの場面を扱い、上手にやり取りするためには、どのようなことが大切なかを考える活動</p> <p>第5学年～ 電話で友達と約束した場面を扱い、友達とのすれ違いが起こらないようにするためにには、どのようなことが大切なかを考える活動</p> <p>第6学年～ 携帯電話を夜中まで使う場面を扱い、同じリズムで生活するためには、何が大切なかを考える活動</p> <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～「あいさつのあるいちにち」において、互いに挨拶をするときの気持ちを話し合ったり、挨拶をするときと、しないときを演じたりするなど、話合いや役割演技を通して、考えを広げたり、深めたりする活動</p> <p>第2学年～「あぶないよ」において、自分の安全のために心掛けることを考えたり、知らない人に車に乗るよう言われた場面を演じたりするなど、話合いや役割演技を通して、考えを広げたり、深めたりする活動</p> <p>第3学年～「これ、全部東京産」において、東京の味を守り続けている店員の思いを考えたり、インターネットで地域が大切にしていることを調べたりする等、考えを広げたり、深めたりする活動</p> <p>第4学年～「つくればいいでしょ」において、自分の長所を伸ばすために取り組むことを考えたり、自分のよさを友達や家族に聞いたりするなど、考えを広げたり、深めたりする活動</p> <p>第5学年～「マンガ家 手塚 治虫」において、手塚さんがマンガ家を続けられた思いを考えたり、自分のよさを伸ばすために大切にすることを考えたりするなど、考えを広げたり、深めたりする活動</p> <p>第6学年～「わたしのせいじゃない」において、いじめを断ち切るための心のもち方を考えたり、いじめを止めるために、誰に話しかけるべきかを話し合ったりするなど、考えを広げたり、深めたりする活動</p>
排列内容の分構量成等	<p>○内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言語活動については、各学年に、児童が協働的な学びを進めるための「話す」、「聞く」、「書く」などの学習方法を紹介する「道徳の学び方」を配置し、児童が多様な感じ方や考え方に対する中で、考えを深め、判断し、表現する力を育むことができる工夫がなされている。</li> <li>・問題解決的な学習については、各学年に、問題をつかむ活動や考える活動を促す発問など、児童の思考と対話を促した上で学習の参考となる「ぐっと深める」を配置し、自分との関わりで道徳的価値を捉え、自分なりに発展させていくことへの思いや課題が培われるような工夫がなされている。</li> <li>・体験的な学習については、各学年に、役割演技や動作化を通して思考を深める「ぐっと深める」を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道徳的価値の意義などについて考えを深めるような工夫がなされている。</li> </ul>

	<p>【内容の分量について】</p> <p>1年生～3年生教材 2～6年生～35教材 それに加えて、全学年3教材の補充教材がある。</p>
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学年に、学習意欲を高め、主体的な学習態度の育成につなげる「オリエンテーション」や道徳の時間での学びを深める「学期ごとの振り返りページ」を配置し、自らの道徳性に係る成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</li> <li>○ 各学年に、学びを広げ、深める「コラム心のベンチ」や「導入の発問例」、「考えてみよう」、「見つめよう・生かそう」の3つの発問例を配置し、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</li> <li>○ 全ての児童が学習しやすいよう、カラーユニバーサルデザインや漢字の振り仮名に配慮する（全学年）とともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、「教科書QRコンテンツ」を活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。</li> <li>○ESD、SDGs、環境、貧困、人権、平和、開発等、様々な問題があり、それぞれに多様な道徳的価値に関わる葛藤があるが、学年の発達段階に配慮し、教材が適切に配置される工夫がされている。</li> </ul>
その他	<p>※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）によるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</li> </ul>

# 教科用図書採択参考資料

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年・分野	著者・編者・翻訳者	教科書名
	208・光文	第1学年・道徳 第2学年・道徳 第3学年・道徳 第4学年・道徳 第5学年・道徳 第6学年・道徳	道徳 117 道徳 217 道徳 317 道徳 417 道徳 517 道徳 617	しようがく どうとく ゆたかなこころ 1ねん 小学 どうとく ゆたかな こころ 2年 小学どうとく ゆたかな心 3年 小学どうとく ゆたかな心 4年 小学道徳 ゆたかな心 5年 小学道徳 ゆたかな心 6年
取扱内容		○ 生命の尊厳については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。  第1学年～身体の不自由な動物の子育てなどを基に、生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすることについて考える活動  第2学年～自分や家族の病気やけがなどを基に、生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすることについて考える活動  第3学年～自身の先祖について考えることなどを基に、生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすることについて考える活動  第4学年～院内学級の児童が書いた「命」の詩などを基に、生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすることについて考える活動  第5学年～動物の命を守る人の話などを基に、生命はつながりの中にあるかけがえのないものであり、生命を尊重することの大切さについて考える活動  第6学年～事故で息子を失った親の話などを基に、生命はつながりの中にあるかけがえのないものであり、生命を尊重することの大切さについて考える活動		
及び各教科内容等各学年総則		○ 自然については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。  第1学年～動物と触れ合ったときの気持ちなどを基に、身近な自然や動植物に優しい心で接することの大切さについて考える活動  第2学年～身近な植物の様子の移り変わりなどを基に、身近な自然や動植物に優しい心で接することの大切さについて考える活動  第3学年～絶滅の危機にある動物などを基に、自然のすばらしさや不思議を感じ取り、自然や動植物を大切にすることについて考える活動  第4学年～北海道の自然とエゾリスの関係などを基に、自然のすばらしさや不思議さを感じ取り、自然や動植物を大切にすることについて考える活動  第5学年～国立公園の自然を守る取組などを基に、自然の偉大さを知り、自然環境を大切にすることについて考える活動  第6学年～北海道のエゾマツなどを基に、自然の偉大さを知り、自然環境を大切にすることについて考える活動		
		○ 伝統と文化については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。		

第1学年～紅葉狩りの経験などを基に、我が国や郷土の文化と生活に親しみ、愛着をもつことの大切さについて考える活動

第2学年～ふるさとで作られた食物などを基に、我が国や郷土の文化と生活に親しみ、愛着をもつことの大切さについて考える活動

第3学年～住んでいる土地の伝統行事などを基に、我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、国や郷土を愛する心をもつことの大切さについて考える活動

第4学年～自分の町の誇りとなる物などを基に、我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、国や郷土を愛する心をもつことの大切さについて考える活動

第5学年～市町村章などを基に、我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもつことの大切さについて考える活動

第6学年～熊本城の復旧などを基に、我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもつことの大切さについて考える活動

○ 情報化への対応については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。

第1学年～スマホやゲーム機を使う場面を扱い、スマホやタブレットを使うためには、どのようなことが大切なかを考える活動

第2学年～タブレットを使うときの母親との約束の場面を扱い、安全に気持ちよくタブレットを使うためには、どのようなことが大切なかを考える活動

第3学年～インターネットの情報について判断する場面を扱い、情報と上手に付き合うためには、どのようなことが大切なかを考える活動

第4学年～オンラインゲームでいらいらしてしまう場面を扱い、互が気持ちよく交流するためには、どのようなことが大切なかを考える活動

第5学年～権利について考える場面を扱い、他の人の権利を尊重するためには、どのようなことが大切なかを考える活動

第6学年～スマホの使い方に関する両親とのやり取りの場面を扱い、スマホを上手に使うためには、どのようなことが大切なかを考える活動

○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。

第1学年～「あいさつでげんき」において、友だちと気持ちをこめた挨拶の練習をしたり、一言付け加えた挨拶をしたりするなど、グループでの話合いや役割演技を通して、考えを広げたり、深めたりする活動

第2学年～「あいさつがきらいな王様」において、会話例を真似したり、合い言葉を意識して会話をしたりするなど、グループでの話合いや役割演技を通して、考えを広げたり、深めたりする活動

第3学年～「ドンマイ！ドンマイ！」において、日直の仕事を忘れた友だちへ伝える言葉を考えたり、相手の気持ちを考えた言葉を伝えたりするなど、考えを広げたり、深めたりする活動

第4学年～「貝がら」において、サッカーの試合で負けた原因について友だちへ伝える言葉を考えたり、相手の気持ちを考えた言葉を伝えたりするなど、考えを広げたり、深めたりする活動

	<p>第5学年～「みんなの劇」において、友だちから遊びに誘われたときの断り方について考えたり、相手の気持ちを考えながら自分の思いを伝えたりするなど、考えを広げたり、深めたりする活動</p> <p>第6学年～「温かいおまんじゅう」において、友だちから宿題を見せてと頼まれたときの断り方について考えたり、相手の気持ちを考えながら自分の思いを伝えたりするなど、考えを広げたり、深めたりする活動</p>
排 内 列 容 ・ の 分 構 量 成 等 ・	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 言語活動については、各学年に、書いてまとめるこによって理解を深めたり、整理したりするための道徳のノートの例として「まとめよう・ふりかえろう」を配置し、児童が多様な感じ方や考え方に対する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むことができる工夫</li> <li>・ 問題解決的な学習については、各学年に、他者の見方・考え方を確かめたり、ものごとを多面的・多角的に考えたりするための「話し合って考えてみよう」を配置し、自分との関わりで道徳的価値を捉え、自分なりに発展させていくことへの思いや課題が培われるような工夫</li> <li>・ 体験的な学習については、各学年に、コミュニケーションスキルを高めるための体験的な活動を行う「みんなでやってみよう！」を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道徳的価値の意義などについて考えを深めるような工夫</li> </ul> </li> </ul> <p>【内容の分量について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教材数は1年生34教材、2～6年生35教材となっている。それに加えて、1学年は6教材、2～5学年は5教材の補充教材がある。（判型はA4判）</li> </ul>
使 用 上 の 配 慮 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学年に、「考える技法」を効果的に活用するためのページを配置し、考えを深め、判断し、表現する力などを育むことができるよう工夫されている。</li> <li>○ 各学年に、1年間の道徳の学習を振り返るとともに、次の学年に向けてのエールとなるような贈る言葉「ことばのたからもの」や巻末に児童が自らの学習状況を確かめる手立てとしての「学びの足あと」を配置し、自らの道徳性に係る成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</li> <li>○ 各学年に、「道徳の時間は、こんな時間です」や考えを広めたり、深めたりする「考えよう（展開）」「まとめよう（終末）」を配置し、児童が主体的に学習に取り組むことができるよう工夫がなされている。</li> <li>○ 各学年に、家庭や地域の人たちとの関わりをもたせた活動を提示した「ひろげる」を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになっている。</li> <li>○ 全ての児童が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインや漢字に振り仮名を付けるなどの配慮をする（全学年）とともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、デジタルコンテンツを活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。</li> </ul>
そ の 他	<p>※ 小学校用教科書目録(令和6年度使用 文部科学省)による</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</li> </ul>

## 教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	224・学研	第1学年・道徳 第2学年・道徳 第3学年・道徳 第4学年・道徳 第5学年・道徳 第6学年・道徳	道徳・118 道徳・218 道徳・318 道徳・418 道徳・518 道徳・618	新版 みんなのどうとく 1 新版 みんなのどうとく 2 新版 みんなのどうとく 3 新版 みんなの道徳 4 新版 みんなの道徳 5 新版 みんなの道徳 6
取扱内容	○生命の尊厳については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 実物大の赤ちゃんの写真などを基に、生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすることについて考える活動 第2学年～ 植物の成長などを基に、生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすることについて考える活動 第3学年～ 闘病中の児童とその家族の思いなどを基に、生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすることについて考える活動 第4学年～ 重い病気を患っている子どもの生き方などを基に、生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすることについて考える活動 第5学年～ 児童が書いた「命」の詩を基に、生命はつながりの中にあるかけがえのないものであり、生命を尊重することの大切さについて考える活動 第6学年～ 天国に旅立った祖父の思いなどを基に、生命はつながりの中にあるかけがえのないものであり、生命を尊重することの大切さについて考える活動			
の目標及び各教科、各学年等の総則	○自然については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 昆虫を飼育する体験などを基に、身近な自然や動植物に優しい心で接することの大切さについて考える活動 第2学年～ 動物園のキリンの死などを基に、身近な自然や動植物に優しい心で接することの大切さについて考える活動 第3学年～ 山火事を止めようとした鳥の行動などを基に、自然のすばらしさや不思議さを感じ取り自然や動植物を大切にすることについて考える活動 第4学年～ ウミガメの成長などを基に、自然のすばらしさや不思議さを感じ取り自然や動植物を大切にすることについて考える活動 第5学年～ 病気の動物を支える活動などを基に、自然の偉大さを知り、自然環境を大切にすることについて考える活動 第6学年～ 清掃登山活動などを基に、自然の偉大さを知り、自然環境を大切にすることについて考える活動			
	○伝統と文化については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 正月の過ごし方などを基に、我が国や郷土の文化と生活に親しみ、愛着を持つことの大切さについて考える活動 第2学年～ 自分の町の好きなところなどを基に、我が国や郷土の文化と生活に親しみ、愛着を持つことの大切さについて考える活動 第3学年～ 大地震からの復興などを基に、我が国や郷土の伝統と文化を大切に			

し、国や郷土を愛する心を持つことの大切さについて考える活動

第4学年～ 折り紙などを基に、我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、国や郷土を愛する心を持つことの大切さについて考える活動

第5学年～ 江戸時代の生活などを基に、我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心を持つことの大切さについて考える活動

第6学年～ 伝統的な祭りなどを基に、我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心を持つことの大切さについて考える活動

○情報化への対応については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。

第1学年～ 揭示板の内容を書き換える場面を扱い、元の情報を変えて困らせないためには、どのようなことが大切なかを考える活動

第2学年～ 学級新聞に間違った情報を書いて友達から怒られた場面を扱い、情報を発信するためには、どのようなことが大切なかを考える活動

第3学年～ 家のパソコンの使用時の約束を破った場面を扱い、インターネットを安全に扱うためには、どのようなことが大切なかを考える活動

第4学年～ あるサイトに自分の名前を入力してしまう場面を扱い、自分の情報を守るためにには、どのようなことが大切なかを考える活動

第5学年～ SNSに写真をアップロードする場面を扱い、情報を発信する際には、どのようなことが大切なかを考える活動

第6学年～ SNSのチャットで友達とやりとりする場面を扱い、情報社会でのコミュニケーションには、どのようなことが大切なかを考える活動

○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。

第1学年～ 「金のおの ぎんのおの」において、話の続きを考えたり、登場人物同士が話す場面を演じたりするなど、グループでの話し合いや役割演技を通して、考えを広げたり、深めたりする活動

第2学年～ 「およげないりすさん」において、登場人物になって、問題を相談する場面を演じたり、演じてみてどう思ったのかを友達と話し合ったりするなど、グループでの話し合いや役割演技を通して、考えを広げたり、深めたりする活動

第3学年～ 「みんなの学級会」において、出された意見のよさについて考えたり、異なる意見が出たときの話し合いをまとめるために大切にすることを話し合ったりするなど、考えを広げたり、深めたりする活動

第4学年～ 「クラスたいこう全員リレー」において、登場人物の気持ちになつて考えたり、自分がこの場にいたら、どんな発言をするのかを発表したりするなど、考えを広げたり、深めたりする活動

第5学年～ 「日本の『まん画の神様』」において、自分の長所を見つけたり伸ばしたりするために大切なことを考えたり、考えたことを話し合ったり、そこから考えたことを書いたりするなど、考えを広げたり、深めたりする活動

第6学年～ 「チョモランマ清掃登山隊」において、自然と共存するために、どんなことを大切にしたいか考えて書いたり、書いたものを読み合い、感じたことを話し合ったりするなど、考えを広げたり、深めたりする活動

排内 列容 ・の 分構 量成 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・言語活動については、各学年に、児童が自由に意見や感想を記録できる記入欄や、考えを深めるきっかけとなる問い合わせとして「考え方」を配置し、児童が多様な感じ方や考え方に対する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むことができる工夫</li> <li>・問題解決的な学習については、各学年に、児童が思考を整理するための三つのステップを通した学習の流れを提案する「深めよう」を配置し、自分との関わりで道徳的価値を捉え、自分なりに発展させていくことへの思いや課題が培われるような工夫</li> <li>・体験的な学習については、各学年に、自分につなげて考えたり、話題を広げたりする「心のパスポート」を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道徳的価値の意義などについて考えを深めるような工夫</li> </ul> </li> </ul> <p>[内容の分量について]</p> <p>教材数は、1年生 34教材、2~6年生 35教材となっている。</p>
使 用 上 の 配 慮 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各学年に、自分を取り巻く社会へ意識を向けながら、自分自身とのつながりを探める「つながるわたし」「ひろがるわたし」や巻末に1年間の学びや自らの成長をふり返る「つなげよう」「ひろげよう」を配置し、自らの道徳性に係る成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</li> <li>○各学年に、「道徳の学習がはじまるよ」や児童が自分の考えを深めるきっかけになるマークボックスを配置し、児童が主体的に学習に取り組むことができるよう工夫がなされている。</li> <li>○全ての児童が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントやカラーユニバーサルデザインに配慮する（全学年）とともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、デジタルコンテンツを活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。</li> <li>○「みんなで」「いのち」「みらいへ」「情報」など、特に大切にしてほしい内容を意図的に続けて配置し、目次で色分けするなど工夫されている。</li> </ul>
そ の 他	<p>※小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</li> </ul>